

2023 年度「話してみよう韓国語」 富山大会 募集要項

「韓国語の初級学習者でも参加でき、学習者と指導者、友だちや家族の皆さんが韓国語を学ぶ楽しさを感じられる、そんなスピーチ大会があれば・・・」という思いから、2003 年に東京と大阪で誕生した「話してみよう韓国語」は、2005 年の「日韓友情年」を契機に全国に広がり、各地域の特色を生かした大会として開催されています。

富山大会は約 10 年ぶりの開催となった 2022 年度の大会に続き、連続で開催することになりました。皆様の韓国への熱い関心と本大会への声援のおかげだと考えております。この大会が韓国語学習のきっかけとなり、また、韓国語や韓国文化に関心がある方々が繋がる交流の場となることを期待しております。皆様が楽しく発表できる場をつくりますので、韓国を愛する皆様、ぜひご応募ください！

◆開催部門

- ・ **中高生スキット**：初級学習者向け部門です。指定の台本に沿って 2 人 1 組で演じます。
- ・ **一般スキット**：指定の台本に沿って 2 人 1 組で演じます。
- ・ **スピーチ**：テーマは自由です。韓国語でご自身が皆さんに伝えたいことを作文し、それに基づいて 5 分間のスピーチを行います。

◆共通参加資格

- ①韓国語を母語としない中学生以上の者。国籍は問いません。
- ②応募時点から過去 1 年以内に、本大会を含む他の韓国語コンテスト等の本選で最上位（最優秀賞、優勝、大賞など）を受賞したことがない者。
- ③過去の本大会同一部門における最優秀賞を獲得したことがない者。

※本大会は「外国語としての韓国語」を学ぶ人のための大会です。韓国語を使って日常的に意思疎通をされている方のご応募はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

◆開催部門詳細

※応募者が 5 組以下の部門は開催いたしません。

中高生スキット 2 人 1 組で参加する部門です。

○概要

- ・制限時間3分。指定台本を暗記し、自由創作を加え、韓国語の発音や表現力を競います。
- ・台本を読み上げることはできません。
- ・基本的に本文自体を変えることはできません。但し、語尾を変えたり、文章を一部追加したりすることが出来ます。(本文全体の3分の1程度まで)
- ・服装・メイクは自由ですが、小道具は身の回りの品程度とします。楽しい発表を行えるように各自準備していただくのは大歓迎ですが、小道具に関しましては一切点数に加算されませんのでご理解ください。
- ・BGMを使用することもできます。但し、BGMの操作を当大会のスタッフがお手伝いすることはできません。ご本人か代理の方をお願いしております。スピーカーを使用したい方はご相談ください。

○参加資格

- ①韓国語を母語としない中高生の者。国籍は問いません。
- ②現地での滞在歴が通算1年以内の者。
- ③応募時点から過去1年以内に、他の韓国語スピーチコンテストの本選で入賞したことがないもの。

○注意事項

- ・1人での参加はできません。申し込み後に参加者を交替することはできません。

一般スキット

○概要

- ・制限時間3分。指定台本を暗記し、自由創作を加え、韓国語の発音や表現力を競います。
- ・台本を読み上げることはできません。
- ・基本的に本文自体を変えることはできません。但し、語尾を変えたり、文章を一部追加したりすることが出来ます。(本文全体の3分の1程度まで)
- ・服装・メイクは自由ですが、小道具は身の回りの品程度とします。楽しい発表を行えるように各自準備していただくのは大歓迎ですが、小道具に関しましては一切点数に加算されませんのでご理解ください。
- ・BGMを使用することもできます。但し、BGMの操作を当大会のスタッフがお手伝いすることはできません。ご本人か代理の方をお願いしております。スピーカーを使用したい方はご相談ください。

○参加資格

- ①韓国語を母語としないもの。国籍は問いません。

- ②現地での滞在歴が通算1年以内の者。
- ③中学生～大学生等は日本国内の学校に在籍する者。

○注意事項

- ・1人での参加はできません。申し込み後に参加者を交替することはできません。

スピーチ

○概要

- ・制限時間5分。テーマは自由です。韓国語でご自身が皆さんに伝えたいことを作文し、それに基づいて5分間のスピーチを行います。

○参加資格

- ①韓国語を母語としないもの。国籍は問いません。
- ②韓国、あるいは韓国語を常用する地域等における生活経験が合算して1年以内の者。
- ③中学生～大学生等は日本国内の学校に在籍する者。

◆応募方法

- ・各部門の応募書類①②③を添付し、下記のメールアドレスまでご送信ください。
- ・メールで応募ができない場合、応募書類①②③のデータをCD-Rに入れて下記の住所までお送りください。なお、一度提出されたデータは一切変更・返却できませんので、ご了承ください。

◆応募書類

中高生スキット

①参加申込書 2名分

- ・ファイル名は以下の例にしたがってWordかPDFで提出をお願いします。
例：yamada_taro.docx/pdf（山田太郎の場合）

②創作したアドリブ等がわかるように明記したスキット台本（韓国語・日本語）

- ・変更した部分のみの原稿は不可
- ・Word形式での提出をお願いします。

③台本のせりふを録音したMP3ファイル。

- ・ファイル名は以下の例にしたがってください。
例：skit_yamada_sato.mp3（スキット部門に応募の山田・佐藤ペアの場合）
- ・MP3ファイルには発表内容以外の事項（名前や学校名などの自己紹介）は入れないでく

ださい。

- ・1つのファイルに複数組の録音を入れないでください（1組1つずつを厳守願います）
- ・録音される際は、録音時のボリュームを大きめにし、送信する前に必ず再生して音質などを確認してください。応募者多数につき事前審査を行う場合、録音されていなかったり、ボリュームが小さくて聞きづらかったりする場合は、審査の対象とならないことがあります。

一般スキット

①参加申込書 2名分

- ・ファイル名は以下の例にしたがって Word か PDF で提出をお願いします。

例：yamada_taro.docx/pdf（山田太郎の場合）

②創作したアドリブ等がわかるように明記したスキット台本（韓国語・日本語）

- ・変更した部分のみの原稿は不可
- ・Word形式での提出をお願いします。

③台本のせりふを録音した MP3 ファイル。

- ・ファイル名は以下の例にしたがってください。

例：skit_yamada_sato.mp3（スキット部門に応募の山田・佐藤ペアの場合）

- ・MP3ファイルには発表内容以外の事項（名前や学校名などの自己紹介）は入れないでください。
- ・1つのファイルに複数組の録音を入れないでください（1組1つずつを厳守願います）
- ・録音される際は、録音時のボリュームを大きめにし、送信する前に必ず再生して音質などを確認してください。応募者多数につき事前審査を行う場合、録音されていなかったり、ボリュームが小さくて聞きづらかったりする場合は、審査の対象とならないことがあります。

スピーチ

①参加申込書

- ・ファイル名は以下の例にしたがって Word か PDF で提出をお願いします。

例：yamada_taro.docx/pdf（山田太郎の場合）

②スピーチ原稿（韓国語・日本語訳）

- ・Word形式での提出をお願いします。

③スピーチを録音した MP3 ファイル。

- ・ファイル名は以下の例にしたがってください。

例：speech_yamada.mp3（スピーチ部門に応募の山田さんの場合）

- ・MP3ファイルには発表内容以外の事項（名前や学校名などの自己紹介）は入れないでください。

- ・1つのファイルに複数組の録音を入れないでください（1組1つずつを厳守願います）
- ・録音される際は、録音時のボリュームを大きめにし、送信する前に必ず再生して音質などを確認してください。応募者多数につき事前審査を行う場合、録音されていなかったり、ボリュームが小さくて聞きづらかったりする場合は、審査の対象とならないことがあります。

◆応募先

富山県庁 生活環境文化部 国際課

E-mail : koryu04@asp.pref.toyama.jp

郵送先 : 〒930-8501 富山県富山市総曲輪1番7号 富山県生活環境文化部国際課

「話してみよう韓国語」富山大会係

応募締め切り : ~~12月1日(金)必着~~ → 12月17日(日)必着 (応募期間延長)

◆一次審査（予選）について

- ・応募者多数の場合一次審査を行います。
- ・12月20日までに個別に結果を通知します。

◆本選

- ・日時 : 2024年1月20日(土) 13時(予定)
- ・場所 : パレブラン高志会館 カルチャーホール
JR富山駅正面口より徒歩10分

※発表順は、当日くじ引きにて決定します。

※本選に関する詳細は、一次審査結果とともに後日お知らせします。

※本選参加者の交通費補助

→最寄りの地方大会に参加することを基本とします。本選出場者の交通費が1人往復5,000円を超える場合、参加者本人のみを対象に、1人10,000円を限度に助成します。所属校や他の機関から補助を受けられる方は対象となりません。

◆本選審査基準（ ）内の数字は100点満点での配点

中高生スキット

- 発音(50) — 正確さ、イントネーション、聞き取りやすさ
- 総合表現力(40) — 話す速度、強弱、身振り手振り、感情表現、アドリブなど
- 暗唱(10) — 原稿を見ないで発表

一般スキット部門

- 発音（50）—正確さ、イントネーション、聞き取りやすさ
- 総合表現力（40）—話す速度、強弱、身振り手振り、感情表現、アドリブなど
- 暗唱（10）—原稿を見ないで発表

スピーチ部門

- 発音・表現（50）—正確さ、イントネーション、聞き取りやすさ、話す速度、強弱、感情表現など
- 内容・構成（50）—内容、語彙的な問題、誤用、起承転結など

※制限時間を超えた場合は、減点の対象となります。

※本大会では、ソウルを標準語とする韓国語を基準にして審査を行います。

◆審査委員

天坂 仁美（金 京玉）：とやま国際センター 韓国語講師

曹 銀鴻：富山市立富山外国語専門学校 韓国語講師

中野 徹生：富山県立志貴野高等学校 教師

◆賞（予定：変更される場合があります。）

○最優秀賞：各部門1組（名）ずつ

中高生スキット：賞状、「話してみよう韓国語」高校生全国大会への出場権（高校生のみ）、スマートウォッチ

一般スキット：旅行券（50,000円分）

スピーチ：旅行券（50,000円分）

○優秀賞：各部門1組（名）ずつ

中高生スキット：賞状、Bluetoothイヤホン

一般スキット：賞状、Bluetoothイヤホン

スピーチ：賞状、Bluetoothイヤホン

○奨励賞：各部門1組（名）ずつ

中高生スキット：賞状、図書カード 10,000円分

一般スキット：賞状、図書カード 10,000円分

スピーチ：賞状、図書カード 10,000円分

○努力賞：入賞者以外の全参加者へ図書カード

※「話してみよう韓国語」高校生全国大会への出場権（高校生のみ）について

→東京までの往復交通費と東京での1泊分の宿泊が提供されます。

→全国大会に出場する高校生は立命館大学のA0選抜-文学部「国際方式」への出願資格が自動的に与えられます。

→中学生組が最優秀賞を受賞した場合、高校生の最上位組が出場権を獲得します。また、高校生の最上位組が辞退した場合は次点受賞者が出場できるようになります。

◆主催・共催

- ・ 主催：富山県、駐日韓国大使館 韓国文化院
- ・ 共催：駐日韓国文化院 世宗学堂

◆お問い合わせ先

富山県生活環境文化部国際課

076-444-3158（平日 9:00～17:00）

koryu04@asp.pref.toyama.jp